

●13:30～13:35 主催者あいさつ

●13:35～14:25 水道事業のDX推進と事業継続



河瀬 博信氏

株式会社  
ウォーターリンクス  
営業部課長

人口減少などに伴う水需要の減少は避けられません。水道料金収入が減っていくのに反し、施設の老朽化や職員の不足・高齢化が進み、中小事業体を中心に水道事業の健全な経営は難しくなります。こうした課題を解決の1つとして国の推進する「水道標準プラットフォーム」を活用した業務システムや、休遊地を活用した陸上養殖など新たな収入源の確保の方法を紹介します。

統合的な水道施設の位置情報管理

水道施設に係る情報は、電子化が進んだとはいえ、資料や図面が多岐にわたっており、水道施設に不測の事態が発生したとき、すぐに対応することができない恐れがあります。しかし、水道施設は国民の生活に不可欠なインフラであり、統合的に管理を行える仕組みが重要です。そのため、必要なときに必要な情報を得ることができるマッピングシステムによる水道施設の情報を統合的に管理する仕組みを紹介します。

●14:25～14:50 水道業務のDX推進におけるスマート水道メーターの役割



山中 裕太氏

大豊機工株式会社  
関西営業

様々な課題を抱える水道事業に対し、デジタル技術を駆使し、既存のサービスや業務を再構築・最適化することにより新たなモデルを創り出す「DX化」。その一環として注目されるスマート水道メーターがどのような役割を担うのかについて紹介します。

また、完全自動検針(AMI)方式ではなく一括無線検針方式からスマート水道メーターを開始する理由について紹介します。

●14:50～15:15 水道事業DX:ビッグデータ×AIによる管路劣化診断



前方 大輔氏

FRACTA 事業開発部  
マネージャー

水道事業は住民を支える最も基本的な生活インフラであり、いかなる状況下においても正常に機能することが求められます。しかしながら、人口減少に伴う財政縮減が喫緊の課題となり、社会インフラの老朽化に対する更新維持費の増加については財政上重視すべきリスクとなりつつあります。そこで今回は効率的・効果的な管路更新を実現する、AI×環境ビッグデータを活用した革新的な手法を紹介します。

●15:15～15:20 閉会のあいさつ

▼お申し込み [FAX]

申込締切

2月24日(木) 12:00まで

WEBからのお申し込みはこちら <https://forms.gle/JspPcAoLeXwgm3wp9>



参加セミナー DXで実現する「スマート水道」 ～持続可能な水道事業とは？～

参加ご希望の方は事前に、下記太枠内をご記載の上、**FAX(092-716-1467)**までご返送ください。

▼参加者の情報をご記入ください。※複数名でご参加の場合は、おひとりずつお送りください。【株式会社ジチタイワークス 後藤(菜) 宛】

自治体名			
部署名		役職	
氏名		氏名フリガナ	
電話番号		メールアドレス	

▼下記、個人情報の取り扱いにご同意の上(  チェックを入れてください)、お申し込みをお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて : 当セミナーへのお申込みの際にご提供いただきましたお客様の個人情報につきまして、株式会社ジチタイワークスおよび登壇企業・登壇者からのサービス紹介、セミナーや展示等のご案内、その他関連する事業活動の目的で使用します。

個人情報の取り扱いに同意します。